

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

持続可能なインパクトを生み出そう



視野を広げて新たな楽しみを発見しよう！

R I 会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ 2026～2027

富津中央 R C 会長 岡元 誠

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2862 第12回例会 2026. 10. 8 晴

夜間月見例会

点 鐘：岡元 誠 会長

進 行：志波生朗 副 S A A

お客様：黒岩靖之 様 第5グループ A G

秋元直樹 様 君津 R C 幹事

秋山大輔 様 〃 会員

の手ほどきをお願いしております。三枝会員よろしく
お願いします。

月見句会

三枝かずを 選者

会長挨拶

岡元 誠 会長



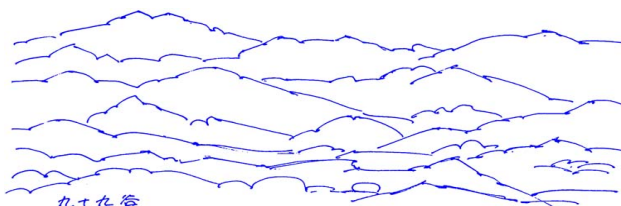
皆様こんばんは。10月に入り、朝夕はめっきり涼しくなり、秋の始まりを感じる季節となりました。季節の変わり目ですので、皆様どうぞお体にはお気を付けてお過ごしください。

そして本日のお客様ご紹介させていただきます。君津RCより、黒岩ガバナー補佐、秋元幹事、秋山様、本日はようこそお越しくださいました。是非当クラブ毎年恒例の俳句例会を楽しんでいってください。

本日は、毎年恒例となっております「夜間月見俳句例会」です。今年も三枝会員には、皆さんの俳句



〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館
Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
293-0043
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>





三枝かずを 選

<一般選>

月光を耳で楽しむベートーベン 津田 望
 栗拾ふ子より大人が夢中なり 志波生朗
 秋恋し雨と知りつつ仰ぐ空 石渡 鋼
 秋晴れやロータリーの輪六十年 石井秀夫
 花芒踊る姿も風まかせ 白左衛門
 久闊の友のメールは秋出水 若鍋武良
 パソコンの画面の向かう柿ひとつ 津田 望
 秋晴れや空の青さに深呼吸 岡田良弘
 古き城月に照らされ浮かびけり 新橋悠実瑛
 一人旅独り湯槽に月を待つ 渡辺哲夫
 豪雨明け復興誓ふ秋の空 岡元 誠
 思ひ出す祖母と一緒に栗拾ひ 秋元直樹
 二人目の孫と応援運動会 高橋裕之
 紅葉して海まで染まる房の国 秋山大輔
 大勢が眠れぬ夜の秋出水 石渡 鋼
 夕暮れやいわし雲沸く空の果 岡田良弘
 新米を食べて思はず恵比須顔 白左衛門
 田の畔をはなやかにする曼殊沙華 榎本守男
 窓辺にて月と語らひ明日思ふ 須藤 隆
 大嵐負けじと踊る稲穂かな 白左衛門
 観音の笑顔も曇る秋の雨 若鍋武良
 秋晴れや気の向くままにハイキング 渡辺哲夫
 庭の柿思ひのほか甘かりし 岡元 誠
 月明り海にこぼれる銀の道 城臺彩衣
 しみじみと昔を思ふ秋の夜 椎熊邦弘
 柿の実の色づく赤に雲速し 神子 恒

<特選>

○どんぐりを拾ふ幼な手もう一杯 藤江みどり
 (評)夢中になってどんぐりを拾う幼子の姿が見える。
 小さな手からこぼれ落ちそうに。

○台風 傷痕 深し 峠道 高橋裕之
 (評)山道に入るほど、倒木や枝折れの木々が目立つ。
 改めて峠道から台風の惨禍を振りかえる。

○秋風や昨日のことも置いてゆく 岡田良弘
 (評)この句をみて思わずうなってしまった。秋風をと
 らえた感性がいい。心眼でみている。

○秋の空飛行機を追ふ孫の指 岡元 誠
 (評)雲一つない青空にひたすら銀の翼を追いかけ
 る無邪気な指。秋の空だからいい。

○金木犀香りて遠き母の家 城臺彩衣
 (評)何とも言えない情感がこもる。遠いからこそ母の
 家はいいのだ。暫く訪れない月日も…。

<選者吟>

招かれし今宵の客は月の友 三枝かずを
 句を案じつつ集ひ来し月の宿 //

対岸にまたたく灯あり月の窓 //

懇親会乾杯の挨拶

第5グループAG 黒岩靖之 様



出席報告

三幣政紀 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	47/48	13	24	10	48.93%
前回	47/48	27	18	2	57.44%
前々回	47/48	23	22	0	51.10%